

1 現代社会の特色と私たち

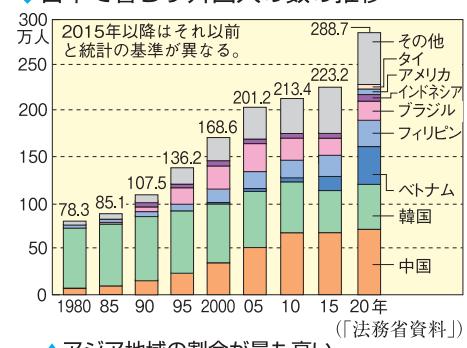
(1) 進むグローバル化

- ① **グローバル化**…世界各地の交通網や、インターネットなどの情報通信技術の発達により、ヒト、モノ、カネ(資本)、情報などが国境をこえて自由に行きし、影響し合うこと。
- ② **国際分業**…それぞれの国が効率よく生産できるものを輸出し、たがいに補い合うこと。国が輸出入に対して制限をかけないようにする**貿易の自由化**が進み、**国際競争**が活性化。
- ③ **グローバル化の課題と国際協力**…複数の国で経済活動を行っている**多国籍企業**は、世界の政治や経済に大きな影響力をもち、1つの国での管理が困難。一国の経済危機が世界的な不況につながる。経済だけでなく、感染症や環境破壊などの問題も世界的に広がり、価値観の違いなどで対立がおこっている。課題解決には、国だけではなく、国際機関や**非政府組織(NGO)**、**非営利団体(NPO)**の協力も必要。グローバル化の中での**国家存立**のあり方も課題となる。
- ④ **情報化**…現在は、**情報**の収集や発信が容易になった。インターネットなどの**情報通信技術(ICT)**の発達によって、情報が行動に影響をあたえ、価値をもつようになったことを**情報化**という。
- ⑤ **第四次産業革命**…情報化により、**高度情報通信ネットワーク社会**の到来。膨大で多様なビッグデータの活用によって**人工知能(AI)**が進化し、実用化されるとともに、幅広い分野での研究が進む。また、**IoT**（モノのインターネット）も普及。社会全体が転換期にあり、第四次産業革命ともよばれる。
- ⑥ **情報社会の課題**…コンピューター上の個人情報に対するプライバシーの侵害。ID（認証番号）やパスワードへの不正アクセス、コンピューターウィルスを使った攻撃である**サイバーテロ**などの犯罪が発生。情報を正しく利用していく態度(**情報モラル**)が求められ、改正個人情報保護法などの法整備も進む。また、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)の普及により、個人で簡単に情報発信できるようになつたため、自分に必要な情報を選び取って活用する力(**情報リテラシー**)を身につけることが求められる。

(7) 少子高齢社会

- ① **人口構成**…日本は、65歳以上の**高齢者人口**の割合が多く、生まれてくる子どもの割合が少ない**少子高齢社会**。今後の人口増加が難しいとされ、**人口減少社会**となった。
- ② **少子高齢化**の課題と対応…少子高齢化は**先進国**共通の問題。日本の進行は特に速く、対応が追いついていない。将来の労働力不足、働く世代1人あたりの負担の増加、個人消費の伸び悩み、**年金・介護**などが大きな課題。少子化対策には、子育て世代への支援の充実、育児のための環境整備が必要であり、結婚・出産・子育てについての意識改革も求められる。高齢化対策には、就業機会の確保、公共施設や交通機関・住宅などの**バリアフリー化**、介護サービスの充実などが重要。

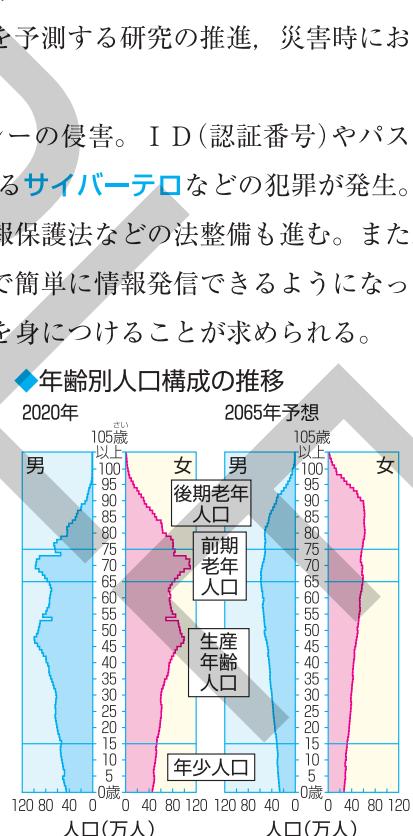
◆日本で暮らす外国人の数の推移



▲アジア地域の割合が最も高い。

ぼうだい

◆年齢別人口構成の推移



2 私たちの文化

- (1) 文化…風土、**伝統**や歴史など、世界のさまざまな人々が共有してきた独自の様式のことを**文化**という。
- (2) 科学…日本は、**科学技術**で未来を創造する「科学技術創造立国」をめざしている。
- (3) 芸術…人間が美的な価値を形として表したものが**芸術**。美術や文学、演劇、音楽など。
- (4) 宗教…人間を超越した力や自然をおそれ、あがめるなどし、**宗教**が生まれた。
- (5) **日本の伝統文化**…長い歴史の中で伝えられてきた文化を**伝統文化**という。日本古来の自然信仰、**神道**、**仏教**などの融合によって、神社の祭礼や、決まった時期に行われる**年中行事**などがつちかわれてきた。
- (6) **文化の継承と創造**
- ① 文化の多様性…それぞれの文化ごとに、**文化の多様性**がある。文化には優劣はない。相互のちがいを**理解**し、相手の文化を**尊重**する、**異文化理解**が大切。また、現代の日本にはアジアや中南米からの人々、在日韓国・朝鮮人が多く暮らし、**多文化共生社会**が形成されつつある。
 - ② 自国の文化…地元の食材を地域で消費する「**地産地消**」や**食育**活動を推進し、古来からの和食の文化を継承しようとしている。自国の文化を継承するとともに、海外へ紹介することも大切。
 - ③ 新しい文化の創造…世界で活躍中の日本人の多くは、**伝統文化**や精神を理解し、新しい文化を創造発信し、世界で認められている。

◆日本の主な年中行事

	年中行事
1月	正月 初もうで
2月	節分
3月	ひな祭、彼岸
4月	花祭
5月	端午の節句
6月	更衣（ころもがえ）
7月	七夕
8月	お盆
9月	お月見、彼岸
10月	更衣（ころもがえ）
11月	七五三
12月	大みそか、大掃除

3 現代社会の生活

(1) 家族

- ① 社会集団…**家族**、学校、地域社会、企業、国家など。家族は、最も身近で、最も基礎となる**社会集団**。人はたがいに助け合って生きているので、**社会的存在**とよばれる。
 - ② 家族の役割…次の世代の育成、人間形成の場、**保護・扶養・介護**。
 - ③ 家族形態の変化…**大家族**が減少し、夫婦だけ、または親と未婚の子どもだけの**核家族**が増加。
 - ④ 家族の価値…家族が個人の集団に過ぎないと考えられることがある一方で、家族と、地域社会を守り育てるこの重要性も国民に根づいている。
- (2) 地域社会の変化…職と住の分離により、**地域社会(地域コミュニティ)**がベッドタウン化し、つながりが弱体化。都市部への人口の流出で、地方では**過疎化**が進む。大都市では**コミュニティ**(共同体)が形成されず、住民の孤立が課題。
- (3) 郷土…地域社会での生活には、社会的な役割と責任を果たす**公共の精神**が大切。**郷土**の人々の暮らしや文化、伝統を大切にする**郷土愛**が見直されている。

4 現代社会の見方や考え方

- (1) **対立から合意へ**…社会生活で物事を決める場合、意見が異なり**対立**が生まれる場合もあるが、**納得**できるように話し合い、**解決策**を決定し、多数決などを用いて**合意**(意見の一一致)することが必要。判断するための考え方として**効率**(無駄を省く)と**公正**(手続きの公正、機会の公正、結果の公正の3つ)がある。
- (2) **ルール(きまり)の意義**
- ① 社会生活を円滑にするための手段…集団内や集団間で、これからおこると考えられる問題から対立が生じることを防ぐために、前もって**ルール(きまり)**がつくられている。
 - ② ルール(きまり)に必要なこと…双方が不利益にならないように、合意の上で**契約**を取り決める。権利と**義務**と**責任**を明らかにする必要がある。権利の行使には、義務と責任がともなう。

要点の整理

学習日 月 日

1 現代社会の特色と私たち [] にあてはまる語句を答えなさい。

現代社会の特色	内容
グローバル化	<ul style="list-style-type: none"> 貿易の自由化が進み、□(2) [] 競争が活発化。 複数の国で経済活動を行う□(3) [] 企業の活動。
情報化	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術□(4) [] の発達。 ビッグデータを活用して、進化した人工知能。 課題：プライバシーの侵害、サイバーテロ。 <p>→ 対策：情報を正しく使う態度□(5) [] の確立と、情報を取り扱う力□(6) [] が必要。</p>
□(1) []	<ul style="list-style-type: none"> 65歳以上の高齢者人口の割合が多い。 人口増加が難しく、□(7) [] 社会となる。 (1)は、□(8) [] 国共通の問題。 <p>→ さまざまな課題：労働力不足、年金問題など。</p> <p>→ 少子化対策：育児・介護休業法の制定。</p> <p>→ 高齢化対策：就業機会の確保、公共施設や住宅の□(9) [] 。</p>

2 私たちの文化 [] にあてはまる語句を答えなさい。

◎ 主な年中行事

1月	正月・初もうで	7月	□(4) []
2月	□(1) []	8月	□(5) []
3月	□(2) [] ・彼岸	9月	お月見・彼岸
5月	□(3) [] の節句	11月	□(6) []

3 現代社会の生活 [] にあてはまる語句を答えなさい。

・大家族が減り、□(1) [] が増加した。

◎ 地域社会の課題

・地方：若者を中心に、人口が都市部へ流出し、□(2) [] 化が進む。

・大都市：□(3) [] (共同体)がつくられず、人々の孤立が課題。

4 現代社会の見方や考え方 [] にあてはまる語句を答えなさい。

・意見が異なり□(1) [] が生じる。

↓

・みんなが納得できるような解決策を決定し、□(2) [] をめざす。

・無駄を省くための□(3) [] を意識し、手続き・機会・結果の□(4) [] に十分な配慮をする必要がある。

確認問題

学習日 月 日

現代社会の特色と私たち

私たちの文化

現代社会の生活

現代社会の見方や考え方

- (1) 世界の国々が、国境をこえて、政治、経済、文化などの分野で緊密に影響し合うことを何というか。
- (2) 海外へ進出し、生産や販売などの拠点を複数の国に置く企業を何というか。
- (3) 非政府組織の略称はアルファベット3字で何か。^{りやくしょう}
- (4) 非営利団体の略称はアルファベット3字で何か。
- (5) 情報通信技術の略称はアルファベット3字で何か。
- (6) 人がよりよく生きるために、それぞれの風土、歴史、他地域との交流などでつちかい、共有してきた独自の様式のことを何というか。
- (7) それぞれの国や民族の歴史の中で、長年にわたり形成され、伝えられてきた(6)を何というか。
- (8) 節分や七五三など、決まった時期に行う、昔から続く行事を何というか。
- (9) 異なる民族や地域の独自の(6)を尊重し、理解することを何というか。
- (10) 1つの社会に、異なる複数の(6)が共存している社会を何というか。
- (11) 地元の食材を生かして、その土地で消費することを何というか。
- (12) 食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけようとする活動を何というか。
- (13) 社会生活の中で最も身近で、基礎となる集団は何か。
- (14) 社会生活の単位となっている(13)や学校、地域社会、国家は何集団とよばれるか。
- (15) 夫婦のみ、あるいは親と未婚の子どもだけから構成される(13)の形態を何というか。
- (16) ある一定の地域に属して暮らす人々が形成している社会を何というか。
- (17) 自らが育った土地の暮らしや文化を大切にすることを何というか。
- (18) 意見が異なり対立が生じた場合、納得できる解決策を話し合うことでめざそうとするものは何か。
- (19) たがいに納得し、(18)した上で取り決めを結ぶことを何というか。
- (20) 社会生活で秩序を維持し、自由で安全に暮らしていくために、私たちが負っているのは義務ともう1つは何か。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

標準問題

学習日 月 日

① 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) グローバル化による国際的な経済への影響について、次の文章中の()にあてはまる最も適当な語句を答えなさい。

グローバル化が進むことにより世界の国々の貿易は活発になり、各国が効率よく生産できる商品を輸出し、足りない商品を輸入するという(①)が発達している。(①)が広がることにより、各国間での貿易の(②)化が活発に行われ、経済面での(③)競争がおこっている。

①[] ②[] ③[]

- (2) 情報社会について、次の問い合わせに答えなさい。

□① ビッグデータの活用で進化した人工知能の略称を何というか。アルファベット2字で答えなさい。

[]

□② 近年、インターネットに接続された家電製品を、自宅にいなくても操作することなどができるようになっている。このような事例をさす場合に用いられる、「モノのインターネット」という語句の略称を何というか。アルファベットで答えなさい。

[]

□③ 雑誌のイラストを許可なく自分のウェブページに掲載したり、チェーンメールを転送したりすることは、()に反する行為である。()にあてはまる、情報を正しく利用するための態度を表す語句を答えなさい。

[]

② 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 文化的な代表的な領域のうち、次の①～③にあてはまるものをそれぞれ答えなさい。

□① さまざまな技術を発展させ、人々の暮らしを向上させてきたもの。

[]

□② 神や仏などの人間をこえた存在を信じることで、人間や世界に関する根本的な問い合わせへの答えを見つけるとする営み。

[]

□③ 人生を豊かにするのに役立つ、美術や音楽、文学などの作品や、それらを生み出したり鑑賞したりする活動。

[]

- (2) 人々の間で受けつがれてきた能、歌舞伎、武道、茶道、書道など、長い歴史の中で形づくられた文化を何というか、漢字4字で答えなさい。

[]

- (3) 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

文化には、人類で共通する部分と Aそれぞれの文化特有の部分があり、文化に優劣はない。

近年、B韓国、中国人、ブラジル人など、アジアや中南米から留学や労働のために日本へやってくる人が多くなった。異文化に接した際には、C相手の文化を尊重し、理解する必要がある。

- ① 下線A、下線Cについて、このことを何というか。答えなさい。

A[] C[]

- ② 下線Bのように、日本で暮らす外国人が増えたことから、さまざまな文化をもった人々が共に生きる()社会が進展した。()にあてはまる語句を答えなさい。

[]

③ 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

わたしたちは、(①)という最も基礎的な社会集団をもとに地域社会で暮らしている。

近年の地域社会の課題として、大都市では、(②)(共同体)がつくられず、社会から孤立する人々が生じやすくなっている。一方で、地方では、若者が都市部へ流出し、地域社会の維持が困難になる(③)化が進行している。

よりよい地域社会にしていくためには、自らが積極的に動き、(④)の精神をもって社会的な役割と責任を果たすことが重要である。

- (1) 文章中の(①)～(④)にあてはまる語句を答えなさい。

①〔 〕 ②〔 〕
③〔 〕 ④〔 〕

- (2) 下線Aについて、人は社会集団に所属して、協力することによって生活を豊かにしている。このため、人間は何という存在といわれるか。答えなさい。

〔 〕

- (3) 下線Bについて、自分が生まれ育った土地を何というか。答えなさい。

〔 〕

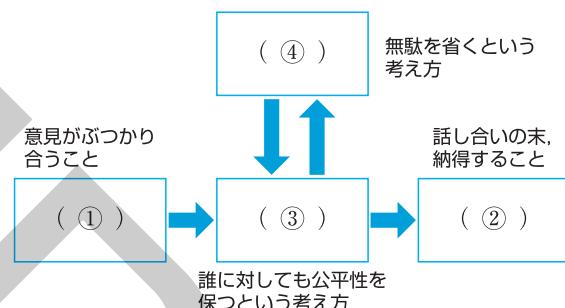
④ 物事の決め方について、右の資料を見て次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 資料中の(①)～(④)にあてはまる語句を 資料

それぞれ漢字2字で答えなさい。

①〔 〕 ②〔 〕
③〔 〕 ④〔 〕

- (2) 資料中の(②)に基づいて、同じことが二度とおこらないようにするために()をつくる必要がある。()にあてはまる語句を答えなさい。

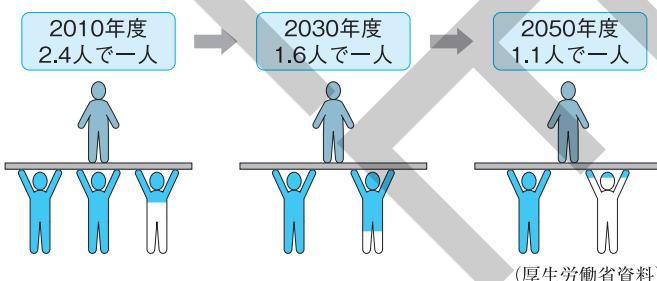


- (3) (2)を取り決めたあと、円滑に社会生活を営むために、各自はどのようなものを負うことになるか、それぞれ漢字2字で答えなさい。

⑤ 記述トレーニング 次の問い合わせに文で答えなさい。

- (1) 経済のグローバル化で多国籍企業の活動が活発になることから生じる課題を簡単に説明しなさい。

- (2) 右の図は、高齢者1人分の年金を何人の現役世代(20歳以上60歳未満)で支えるかを示している。少子高齢化が進み、将来、図で予測されているように変化していった場合、国民1人当たりの経済的負担はどのようになると考えられるか、簡単に説明しなさい。



国民1人当たりの経済的負担は

- (3) 多数決で決定する場合に注意しなければならないことを、簡単に説明しなさい。